【図書フロアからのお知らせ】

LIBRARY INFORMATION FATTFULLY

貸出期間の延長手続き

のご案内

予約が入っていない資料に限り、貸出の翌日以降貸出期間内であれば のみ、元々の返却期限から1週間延長することができます。返却期限の当日 までに次のいずれかの方法でお手続きください。

- ●千代田区立図書館のカウンター または館内の検索機
- ●千代田区立図書館ホームページ内のマイページ
- ●千代田区立図書館へ電話

※ホームページと館内の検索機から手続きする場合は、

事前にパスワードの登録が必要です。

※他の自治体の図書館から取り寄せた本、返却期限日を過ぎた資料は 貸出期間の延長ができません。

10月の展示情報

※展示情報は変更する場合がございます。



「鉄道150年の軌跡」(~12/24) NEW!

今から150年前に新橋で鉄道が開業しました。大きな音と振動、そ して煙と共に駆け抜けていく蒸気機関車は、明治時代の幕開けの象 徴でした。鉄道がもたらした、社会や人々の生活の変化を眺めます。



「学年誌100年と玉井力三」関連展示(~11/15) NEW!

きた数々の学年誌。そして、その学年誌において大きな活躍をされ た玉井力三。玉井が活躍した昭和時代の子ども文化や社会風俗な ど、この展示を通して触れていただければと思います。



「深夜感覚 真夜中から夜明け」(~10/14)



「こどもへのまなざし」(~2023/1/13) NEW!

時代と共に暮らす環境が変化する中で、大人は子どもの生きていく 場所を守り続けなければなりません。私たちは未来を担う子どもた ちを優しく見守り育てていく為に、何をすればよいのでしょうか。こ の展示では、さまざまな角度から「子どもとは何か?」を考え、理解

展示 PICK UP

■3F ブルーゾーン 【アート・言語・文学】の本を集めたゾーン ~10月14日(金)

夜 感 覚 真夜中から夜明け



ら夜明けにかけての特別な感覚を、「深夜感覚」として表現して本を集めてみ ました。皆さんの「深夜感覚」と照らし合わせて楽しんでみてください。



▲「わたしの深夜感覚」として、皆さんの深夜ならでは の感覚についてアンケートを実施しています。聴き たくなる音楽がある、ドライブをしたくなる、ラーメ ンを食べたくなるなどの回答が寄せられています。



『天体嗜好症

- 平凡社





物図鑑やガーデニングの本を紹介しています。展示し で撮影したものです。暑い夏も過ぎた今、自然を楽し みながら公園を散歩してみませんか。





※写真は昨年10月に日比谷公園内で撮影したものです。



『雑草が教えてくれた 日本文化史』

- エイアンドエフ ● 2017年
 - 『花の辞典』
 - 新井 光史 著 ● 雷鳥社 ● 2017年



千代田区立日比谷図書文化館

日比谷図書文化館で SDGs

2015年9月25日に国連総会で採決された持続可能な開発目標 SDGs (Sustainable Development Goals) は、身近な言葉と なりました。日比谷図書文化館では2014年から「ESD持続可能 な未来をつくる本棚」を作り、2017年より「SDGs持続可能な未 来をつくる本棚」として引き継ぐとともに、図書展示や日比谷力 レッジなどを通してSDGsの普及啓発に努めてきました。これから も、日比谷図書文化館として様々なかたちで発信していきます。

本から学ぼう!

SDGsは聞いたことあるけど、いったい何? 目標は知っているけれど何をしたらいいの? など今さら聞けないことや、もっと深く知りたいときは、2階オレンジゾーン「SDGs持続 可能な未来をつくる本棚」へ。SDGsの理解と実践のヒントと種を見つけてみてください。



日比谷図書文化館のSDGs



れた図書館です。蔵書はビジネス・ 地域・アートを軸に22万冊。



一部は屋上の太陽光パネルで 発電しています。

2

8

27 28 29 30

20 21 22 23 24 25



伝え残します。防災訓練にも努め、 利用者の安全を守ります。



パートナーシップを組みSDGsの 目標達成に取り組んでいます。

これまでの取り組み

3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8

10 11 12 13 14 15

20 21

25 | 26 | 27 | 28 | 29

18 | 19

【2020年9月23日【日比谷カレッジ】 林野庁×日比谷ビジネスSDGs

なぜ今、都会で山林を考えるのか?



2022年 10月

2021年6月~9月【図書展示】

アートでSDGs





「都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅 A7出口 徒歩3分

「東京メトロ)

「霞ヶ関駅 IB2出口徒歩3分

最新情報は、ホームページ等をご確認ください。

▶▶▶入館の際は、手指消毒・検温、マスク着用のご協力をお願いいたします。

お問合せ先:千代田区立日比谷図書文化館 〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4 TEL:施設代表 03-3502-3340 図書総合カウンター 03-3502-3343 URL:https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話 番号をご連絡ください。各講座は事前申込み順です。定員になり次第、締め切らせて頂きます。 当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「汀戸・東京 「本」「スキルアップ 「芸術 「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

ウイリアム・シェイクスピア

10/2 (日)他

日比谷オペラ塾

「オペラ・あ・ら・かると」(全3回)

「日比谷オペラ塾」の新シリーズは多様なオ ペラの魅力を縦横に紹介する「オペラ・あ・ ら・かると」。10月は昨今人気のバロック・オ ペラの魅力を、11月はオペラ化されたシェイ クスピア作品の魅力を、12月はヴェルディが 魅せられ、また名作を生み出したパリとの関 係をお話しします。

(主催:フェニーチェ劇場友の会、共催:日比 谷図書文化館)

■ 日時:10月2日(日)14:00~15:30(13:30開場) 「「バロック・オペラ」を旅する」 講師:朝岡 聡(コンサート・ソムリエ)

> 11月13日(日)14:00~15:30(13:30開場) 「オペラが恋したシェイクスピア」 講師:石井 美樹子(英文学者)

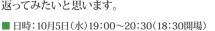
> 12月4日(日)14:00~15:30(13:30開場) 「ヴェルディは、パリがお好き?」 講師:岸 純信(オペラ研究家)

- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- ■定員:各回60名
- ■参加費:各回1500円 ※各回申込みが可能です。

日本の鉄道150年 鉄道都市東京の成立

講師:小野田 滋(土木学会フェロー)

明治から東京は、鉄道網の整備が推進され、交通 機関としてはもちろん、都市の骨格形成や街づく り、人々のライフスタイルなどにも大きな影響を及 ぼしました。首都圏における鉄道網の整備がどの ように行われ、どのような影響を与えてきたかを振 返ってみたいと思います。



- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール) ■ 定員:200名
- ■参加費:1000円

翻訳者が語る世界文学への旅3 ハン・ガンの詩と小説を通して 韓国文学を読み解く

講師:斎藤 真理子(韓国語文学翻訳者)

読書好きの人の間で韓国文学への関心が 高まっています。ハン・ガンは世界で最も 注目されている韓国作家で、小説と詩の両 方を書いており、同じモチーフが長編小 説、短編小説、詩のいずれにも登場したり します。ハン・ガンの小説3冊と詩集『引き 出しに夕方をしまっておいた』(きむふなさ んとの共訳)を担当した翻訳者が、韓国文 学における詩の大切さや、個人の痛みと社 会の痛みが交錯するハン・ガン作品の特 徴、ひいては現代韓国文学の根底にあるも のについて考察します。



撮影:Yuriko Ochiai

- 日時:10月12日(水) 19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名
- ■参加費:1000円



生誕150年を迎えた千代田ゆかりの三人の文豪たち ~島崎藤村·樋口一葉·岡本綺堂~

講師:新井 巌(千代田区文化芸術協会理事長)

千代田区にゆかりのある多くの文人たちの中で も、今年生誕150年(明治5年)を迎えた三人の文 人、島崎藤村、樋口一葉、岡本綺堂にスポットを当 てて、彼らの千代田区との関わりや意外な関係性 についてエピソードを交えながら解説します。 (主催:千代田区文化芸術協会、共催:日比谷図書 文化館)

- 日時:10月16日(日)14:00~15:30(13:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:60名 参加費:1000円(千代田区民500円)



島崎藤村



橋の成り立ちから見る江戸・東京の歴史(全2回)

講師:紅林 章央((公)東京都道路整備保全公社 道路アセットマネジメント推進室長)

東京は7千を超える橋が架かる「橋の都」。その歴史 は古く、江戸当初にまでさかのぼる。江戸時代、両国 橋建設の背景は?世界最悪の橋梁事故「永代橋崩 落」はなぜ起きたか?関東大震災の復興で隅田川に 様々な構造の橋が架けられた真の理由とは?東京 の橋の謎を探る。



(企画・協力:NPO法人建築から社会に貢献する会)

- 目時:11月2日(水)19:00~20:30(18:30開場) 第1回「江戸~明治•大正期」 11月11日(金)19:00~20:30(18:30開場) 第2回「関東大震災復興」
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:各回200名 参加費:各回1000円 ※各回申込みが可能です。

初代国立劇場さよなら公演×日比谷カレッジ コラボ忠臣蔵 歌舞伎と寄席芸の世界

講師:今岡 謙太郎(武蔵野美術大学教授)

国立劇場は来年10月末に建て替えのため休館、「初 代国立劇場さよなら公演」として11月に「歌舞伎&落 語 コラボ忠臣蔵」を上演します。そこで、歌舞伎の人 気作品『仮名手本忠臣蔵』の題材が落語・講談等の 寄席芸でどう受容されて親しまれてきたのか、その 魅力をお話しします。



(協力:独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場))

- 日時:11月4日(金)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 参加費:1000円(千代田区民・学生 500円)
- ※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。

世界の音楽2022

~馬頭琴・風とともに駆ける~

講師:美炎 miho(馬頭琴奏者)

馬頭琴とは、楽器の棹の先端に、馬の彫刻が 施されたモンゴルの弦楽器。馬好きでもある 馬頭琴奏者、美炎(miho)が、馬にまつわる曲 をはじめ、様々なジャンルの曲をモンゴルや旅 の話を織り交ぜて、パーカッション、キーボー ドと共にお届けします。

- 日時:11月11日(金)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:4階 スタジオプラス(小ホール)
- 定員:40名 参加費:1000円



千代田区民講座

夢の車の販売に携わって

講師: 秋葉 邦男(東邦オート株式会社 代表取締役会長)

世の中の流れによって、人々の好みはかわってきま す。その中で、人々の好みを探りながら、お客様が何 を求めているかをさぐり、それに対応して参りまし た。経営状態が最も悪い時期に会社を引き受け、 「100人いれば、100人全員に満足して頂けるサービ ス」を徹底してきて、今日があります。そのような経験 に基づいたお客様サービスについてお話しします。 (主催:NPO法人神田雑学大学、共催:日比谷図書文化館)

- 日時:11月12日(土)14:00~15:30(13:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- ■定員:60名 ■参加費:無料
- ※千代田区民は9月25日(日)から、区民以外10月2日(日)から受付開始。

(金)

千代田区内ミュージアム連携企画 展覧会への入口講座 Vol.34 軌跡と筆跡をたどる旅

一美術は「鉄道150年」をいかに表現したか

講師:若山 満大(東京ステーションギャラリー学芸員)

鉄道と美術はともに近代日本の黎明期 に生まれ、ときに意外なかたちで関係し ながら150年の時を歩んできました。鉄 道は美術に想像力やインスピレーショ ンを与え、美術は鉄道の知られざる側 面を描き出します。さまざまな作品を読 み解きながら、鉄道150年の歴史を美術 という視点から振り返ってみましょう。

■ 日時:11月18日(金)19:00~20:30(18:30開場)

■ 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)



名古屋市美術館

■ 定員:200名 ■ 参加費:1000円(千代田区民500円)

開催中! ~11月15日(火)

学年誌100年と玉井カ三 -描かれた昭和の子ども―

笑顔の男の子と女の子の姿に流行や世相を反映したスタイルを確立し、学年 誌の発行部数が最も多かった時代(1950~1970年代)を表紙画で支えた 玉井力三。本展では原画約250点や学年誌現物、多くの子どもたちが楽しみ にしていた懐かしい組み立て付録などを展示しています。









三による表紙原画 右)『小学三年生』(1970年11月号)と玉井カ三による表紙原画

●開室時間:月~木·土10:00~19:00、金10:00~20:00、日·祝10:00~17:00 (入室は 閉室の30分前まで)●会場:1階特別展示室●観覧料:一般300円、大学・高校生200円(千 代田区民・中学生以下、障害者手帳などをお持ちの方および付き添いの方1名は無料)※住所 が確認できるもの、学生証、障害者手帳などをお持ちください。

- ●主催:日比谷図書文化館●特別協力:小学館●協力:(一財)日本児童教育振興財団 ●玉井力三応援団団長:山下裕二



第18回ジャパンナレッジ講演会

| ののしり語から日本語を読み解く 一辞書編集者を悩ませる、日本語 ⑨

講師:神永 曉(辞書編集者)

「青二才」「あんぽんたん」「くそくらえ」「すっとこどっ こい「とちめんぼう」――人をけなす言葉なのに、な んとなく憎めず、どことなく親しみ深い「ののしり語」。 文学作品の中でそれらがどのように使われているか 具体例を示しながら紹介します。

(主催:株式会社ネットアドバンス、共催:日比谷図書文化館)

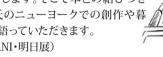
- 日時:11月24日(木)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 参加費:1000円



DOMANI・明日展2022-23×日比谷カレッジ 近藤聡乃、ニューヨークでの創作と暮らし

講師:近藤聡乃(マンガ家・アーティスト) 聞き手: 山田 晃子(太田市美術館・図書館 主任学芸員)

ニューヨークを拠点にアニメーション、マン ガ、絵画、エッセイなど幅広く活動し、国内 外の注目を集める近藤聡乃氏が「DOMANI・ 明日展2022-23」(於:国立新美術館)に参加 するため帰国します。そこで本との結びつき も深い近藤氏のニューヨークでの創作や暮 らしについて語っていただきます。 (協力:DOMANI:明日展)



- 日時:11月25日(金)19:00~20:30(18:30開場)
- 会場:地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員:200名 参加費:1000円 ※10月1日(土)から受付開始

画)「ニューヨークで考え中」(亜紀書房)第二百五十一話(部分) ©KONDOH Akino, Courtesy of the artist and Mizuma Art Gallery

特別研究室企画展示

内田嘉吉文庫に見る

鉄道のはじまりと南満洲鉄道・ 朝鮮鉄道・台湾鉄道の旅

日本の鉄道の開業当時の記録資料や日本統治期 の南満洲鉄道・朝鮮鉄道・台湾鉄道の沿線案内、駅 舎、路線図などから、明治~昭和初期の鉄道の旅が どのようなものであったかをパネルと内田嘉吉文 庫所蔵の資料で紹介します。所蔵資料のほか、東 京駅の姉妹駅である台湾・新竹駅の建築模型(制 作:アトリエ イマージュ 今村仁美)も展示します。



● 主な展示図書(予定)

『日本鉄道史(上·中·下)』(1921年) 『鉄道一瞥』(1921年) 『開国五十年史(上)』(1907年)

『An official guide to Eastern Asia 1~5』(1913~1917年) ほか

- 期間:10月18日(火)~12月28日(水)※休館日:11月21日、12月19日
- 開室時間:平日10:00~20:00、土曜10:00~18:00、日曜·祝日10:00~16:00
- 会場:4階特別研究室 協力:今村 仁美(アトリエ イマージュ)

From Chivoda Public Library 【千代田区立図書館からのおしらせ】



Let's Listen! パソコンでクラシック♪

クラシック音楽を中心にCD約16万枚分の音源をパソコンで聴くことができる オンライン音楽図書館「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」。本講習会では、 ナクソス・ジャパン株式会社のスタッフが講師となり、基本的な操作方法や 「クラシック聴き比べ体験」など、専門スタッフならではの楽しみ方をご紹介します。

※「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」は、千代田区立図書館の貸出券をお持ちの方で あれば、ご自宅などのパソコンでご利用になれます。

- 開催日時: 10月14日(金) 19:00~20:00 ● 開催場所:千代田図書館9階 第1研修室
- 定員:12名(申込制·先着順)参加費無料
- ▶ 申込受付開始日:9月26日(月)10:00
- ▶ 申込方法: ①ホームページ内お申し込みフォーム
 - ②電話(03-5211-4290) ③来館(千代田図書館10階)
- ※②と③の受付時間:平日10:00~18:00

日比谷公園の芝生の上で、「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」をお楽しみいただるLunch Time Open Library 2022「本と音楽と@日比谷公園」を開催します! ▶▶▶日時:9月30日(金)12時~14時(雨天中止) ▶▶▶場所:日比谷公園 第二花壇 〈お問合せ先〉日比谷図書文化館 03-3502-3340



入場無料

1号機関重 (鉄道省編 /1921年)